

ADWAYS



2026年6月1日

各 位

東京都新宿区西新宿五丁目1番1号
株式会社 アドウェイズ
代表取締役 山田 翔
(コード番号：2489 東証スタンダード市場)
問い合わせ先：
上席執行役員 管理担当 田中 庸一
電 話 番 号 03 (6771) 8512

UNICORN、慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所
水谷瑛嗣郎氏が特別顧問に就任

当社の子会社であるUNICORN株式会社は、慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所
准教授として憲法・メディア法・情報法に精通する水谷瑛嗣郎氏を特別顧問として招聘し、こ
のたび就任いただきましたので、お知らせいたします。

詳細につきましては、添付のプレスリリース資料をご参照ください。

※ 添付のプレスリリース資料は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以 上

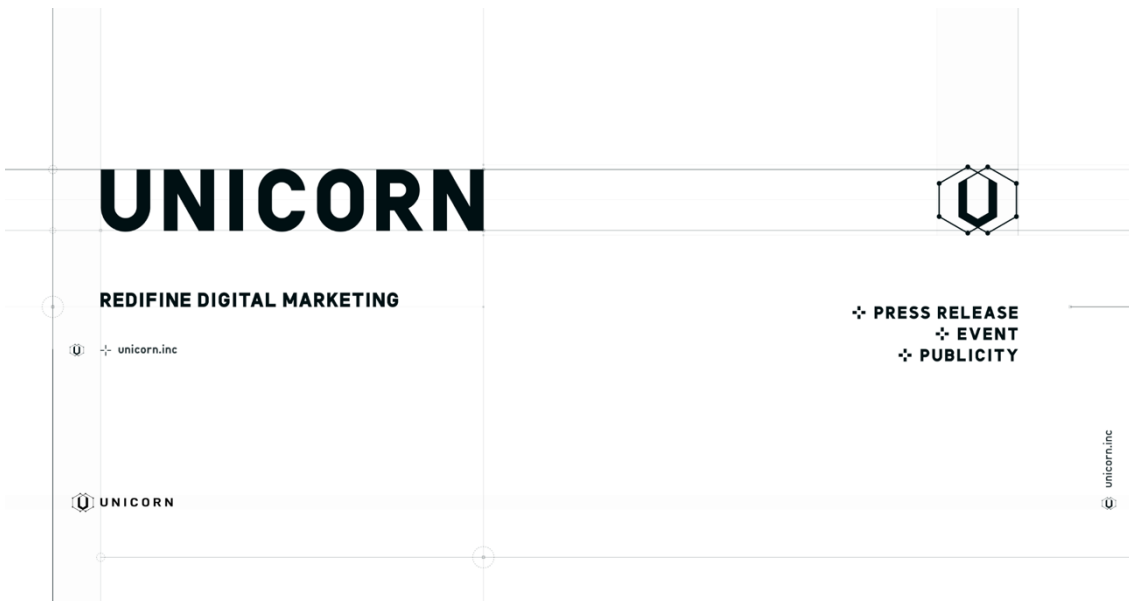
ADWAYS PRESS RELEASE

慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所 准教授 水谷瑛嗣郎氏が、 UNICORN 特別顧問に就任

2026年6月1日

株式会社アドウェイズ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山田 翔、以下アドウェイズ）の子会社である UNICORN 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：山田 翔、以下 UNICORN）は、慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所 准教授として憲法・メディア法・情報法に精通する水谷瑛嗣郎氏（以下水谷氏）を、特別顧問として迎えたことをお知らせいたします。

水谷氏は、フェイクニュースやプラットフォーム規制など、情報社会における法と自由のあり方を多角的に分析し、提言を行ってきた専門家です。政府・民間双方に及ぶ豊富な知見とネットワークを有しており、UNICORN は同氏を特別顧問に迎え、今後の事業戦略および対外連携を一層強化してまいります。



特別顧問就任の背景

アドウェイズグループは現在、デジタル広告業界、行政、そしてアカデミアといった産官学の枠組みを越えて協働し、「広告のあるべき姿」を追求することを経営の最重要方針として掲げております。UNICORNにおいても、かねてより「アドフraud（広告詐欺）の排除」や「ブランドセーフティの確保・配信の透明性向上」など、業界の健全化に向けた独自のアプローチを展開してまいりました。

しかし昨今、生成AIの台頭や規制強化など、デジタル空間を取り巻く環境が急変するなか、単なる広告配信事業者を超え、業界のあるべき姿を定義していくためには、現代的課題に対する深い洞察と専門的知見が不可欠です。

こうした背景から、学術的および法的な知見を統合し、法的妥当性と倫理観をともなった事業戦略を推進するため、UNICORNはメディア法・情報法の新進気鋭の論客である慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所 准教授 水谷瑛嗣郎氏を特別顧問として迎えることとなりました。官公庁や学界との強固なブリッジを築くことで、健全な市場形成に向けたルールメイキングへの寄与と、経営戦略の実効性向上を目指してまいります。

水谷氏の主な支援領域

1. 公共政策・ルール形成プロセスにおけるアドバイザー支援

メディア法および情報法に関する高度な専門性を活かし、総務省、公正取引委員会、デジタル庁などにおける規制議論の動向を早期に助言いただきます。また、アドウェイズグループが従来から持つ技術的知見を「学術的・法的な正当性」をともなう提言へと繋いでいただき、健全な市場構築に向けたルール形成を後押ししていただきます。

2. グローバルなデジタル規制への先見的対応と戦略立案支援

欧州のDMA/DSAやAI法（AI Act）をはじめとする世界の先進的な規制トレンドや、生成AIが情報空間にもたらす変容について、専門的な立場・観点から助言をいただきます。これにより、グローバル水準で事業モデルの妥当性を検証し、将来の法的リスクを先読みした戦略的な意思決定を推進します。

慶應義塾大学 メディア・コミュニケーション研究所 准教授
水谷瑛嗣郎氏 コメント



我が国のデジタルメディア環境は、いま様々な課題を抱えています。偽・誤情報や誹謗中傷の蔓延は人々と社会を混乱に陥れ、違法広告が消費者に牙をむいています。要因の一つであるアテンション・エコノミーは、生成 AI にも広告が入り始めることでさらに広がりを見せるでしょう。個社の利益を超えて、持続可能な「広告のあるべき姿」を追求している UNICORN 株式会社の取り組みは、今後ますます肝要になるはずです。「正直者が損をしない」デジタル広告エコシステムの構築に向けて、微力を尽くしたいと思います。

株式会社アドウェイズ 代表取締役社長 兼 UNICORN 株式会社 代表取締役
山田 翔 コメント



この度、水谷先生に特別顧問をお引き受けいただき、大変ありがたく感じております。水谷先生は行政の豊富な実務経験、立法、そして学術と大変な見識をお持ちです。デジタル広告のあるべき姿を取り戻すべく、ビジネスの推進にとどまらず、持続可能な業界の発展に向けたルールメイキングの確立にも貢献できるよう、積極的に業界内外との連携を行ってまいります。

今後の展望

UNICORN は、この度の水谷氏の特別顧問就任を通じ、デジタル広告の実証実験やルール形成の議論により積極的に関与してまいります。また、ユーザー、広告主、メディアの三者がそれぞれに価値を享受できるデジタル広告のあり方をより追求し、「信頼できる広告」「質の高いコンテンツ」「持続可能な収益モデル」が共存するエコシステムの実現を目指してまいります。

アドウェイズグループでは、市場のニーズに柔軟に対応し、さらなるサービスの拡充に努め、世界各国で効率的かつ実用的な広告マーケティングサービスの開発を実現してまいります。

UNICORN 株式会社について

2013年、アドウェイズの100%子会社として、アドテク領域における新サービスの開発をミッションに設立。国内最大級の全自動マーケティングプラットフォーム「UNICORN」の提供を行っている。2024年、モバイル計測プラットフォーム「MetricWorks」を提供する MetricWorks Inc.との合併会社を設立。

<https://unicorn.inc/>

株式会社アドウェイズについて

2001年設立。2006年に東京証券取引所に上場。パーパスに、"全世界に「なにこれ すげー こんなのはじめて」を届け、すべての人の可能性をひろげる「人儲け」を実現する。"を掲げ、アプリ・Webの包括的なマーケティングを支援する広告事業、テクノロジーを駆使し新しい広告表現や広告効果最大化を実現するアドプラットフォーム事業、ライフスタイル事業、DX事業など、領域をまたいだ事業を展開。日本を始め、アジアを中心とした海外への事業展開も行っている。

<https://adways.net>
